

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
N301	管理会計論	3年	講義	2	杉本育夫
授業概要 管理会計とは、企業内部の利害関係者に対し、経営管理(業績管理と経営意思決定)に有用な情報を提供することを目的とする会計である。この講義では、財務会計と連結して常時継続的に行われる原価計算制度と業務執行的意思決定および戦略的意思決定について学習します。					
到達目標(学習の成果) 企業の経営効率を高めるために管理会計の役割はますます重要になっています。本講義で企業経営の最低限必要とされる管理会計の知識や技術を修得します。 日商簿記検定試験1級に合格できる実力を身につけられるよう努力してください。(DP2)					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	管理会計	財務会計と管理会計および管理会計の体系			
2	財務諸表分析	収益性分析, 財務安全性分析と生産性分析			
3	原価と原価計算	原価計算の目的と種類			
4	個別原価計算	単純個別原価計算と部門別個別原価計算			
5	総合原価計算	単純・工程別・等級別・組別総合原価計算			
6	予算管理	予算管理の目的と予算の体系			
7	標準原価計算	標準原価の設定と原価差異分析			
8	CVPと直接原価計算	原価(cost), 営業量(volume), 利益(profit)分析と直接原価計算			
9	業務執行的意思決定	貢献差益分析と関連原価分析			
10	戦略的意思決定(1)	戦略的意思決定とキャッシュフロー			
11	戦略的意思決定(2)	設備投資意思決定			
12	ライフサイクル・コスト	ライフサイクル・コストの管理			
13	活動基準原価計算(ABC)	ABCと伝統的な製造間接費配賦法との相違			
14	活動基準管理(ABM)	ABMによる原価低減			
15	まとめ				

準備学修(授業外の自己学修)

授業に出席する前に、必ず自ら問題を解き、理解できた内容と不理解の分野を明らかにしてから受講してください。学習内容を理解できても誤りなく正確に迅速に会計処理ができなければ本講義の目標を達成することはできません。繰り返し問題を解いて実力を向上させてください。

成績評価の方法・基準(%表記)

学期末試験 60%， 小テスト 20%， 課題等の提出 20%

観点	S	A	B	C
管理会計の基本的な内容を理解している	完全に理解できている。	ほぼ完全に理解できている。	十分に理解できている。	一定程度理解できている。
実際原価計算と標準原価計算の内容を理解している	完全に理解できている。	ほぼ完全に理解できている。	十分に理解できている。	一定程度理解できている。
意思決定会計の内容を理解している	完全に理解できている。	ほぼ完全に理解できている。	十分に理解できている。	一定程度理解できている。

教科書

『合格テキストⅢ 日商簿記1級 工業簿記・原価計算』 Ver5 TAC 出版

参考書等

『合格トレーニングⅢ 日商簿記1級 工業簿記・原価計算』 Ver5 TAC 出版

履修上の注意・学修支援

本講義を履修する場合は、『簿記論Ⅰ・Ⅱ』、『原価計算』を履修しておく必要があります。

この授業は自主的な学習を基本にします。テキストを何度も読み込んで問題を解くなど、必ず予習をしてください。もし自主学習を進められない分野・内容がある場合は、事前に必ず相談してください。毎日1時間以上の自主学習を必ず定着させてください。